

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

別添資料10

公表: 令和6年 4月15日

事業所名 ピルエット

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	0		
	2 職員の配置数は適切である	4	0	0		基準を満たした人員配置を行っています。より高い専門性を目指してまいります
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	1	1		手すり、スロープはあるが、段差やぬかるみもある。段差解消の工夫をしていきたい。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	0		日々業務改善を図っていきたい
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0		保護者様からのご意見を頂戴し業務改善に努めてまいります
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1	1		ホームページに掲載しています
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	1	3		今後の課題としたい
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	0	県主催のものに加え、事業所独自の研修の機会も設けています。		
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	2	1	1		より丁寧に要望をとらえ計画を立ててまいります
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	0		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0		日々コミュニケーションをとり、支援計画会議を行っています
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	楽しむ内容とスキルを磨くレッスンを行っています。	飽きない工夫を継続して行っていきたい
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	2	0	夏休みなどの長期休暇に特別レッスンを行います。	特に真夏の時期はこまめな休憩と水分補給など健康管理に十分気を付けています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	1	6か月ごとに作成している	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	開始前にミーティングを行っています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	0	その日の支援で気づいた点などを職員同士で振り返りを行い共有しています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0		日誌に記録をとり振り返りを行っています
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	0	1		6か月ごとに見直しと更新を行っています
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	0	0			

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	0	0	4		個人情報保護の観点からなかなか連携が難しいが、一部ご協力を頂けている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	1		保護者を通じた情報共有になりがち。現在対象となる利用者様はいないが、対象者が出た時には連携をしていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	2	2		保護者を介しての情報共有になりがち。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	3	1		今のところ対象者がいないが、今後対象者が出る時には連携をしていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	2	2		なかなか出来ていないため今後の課題としたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	2	ボランティアさんが活動に参加して下さっています。	幅広い年齢層のご参加を目指していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	2	1		なかなか出来ていないため今後の課題としたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	乗馬を通じて利用者様の目標や課題に対して取り組んでいる。	不足している部分もあるのでより一層心がけていきたい
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	0		不足している部分もあるので今後の課題としたい	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0		丁寧な説明を心掛けています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	主に活動の振り返りの時間に行っている。	不足している部分もあるのでより一層心がけていきたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	0	親の会「キャロット」を運営しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0		丁寧な説明・対応をしております
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	0	会報「リプトン」を月に1度発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	4	0	0		十分注意して取り扱っております
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	予め取り決めたジェスチャーで意思疎通を図っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	0	2	馬と触れ合う機会を設けている。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	1		文書を掲示し周知を図ってまいります。また、レッスン前後の時間を中心に周知説明をしてまいります
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	1	1		継続して訓練を行っていきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	0	虐待防止研修に参加し共有しています。	虐待防止委員会を設置し職員に伝達しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	3	1		身体拘束を必要とする利用者様は現在はいない。対象者が出た場合には基準にのっとり行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	2	1		食物アレルギーのある利用者様は現在はいない。対象者が出た場合には基準にのっとり行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	2	0		